

個人インターネットバンキングご利用のお客様へ

中日信用金庫

ワンタイムパスワード利用のお客様の認証タイミング変更について

拝啓 時下ますますご清祥こととお慶び申し上げます。

平素は、当金庫「個人インターネットバンキング」（以下、「本サービス」という）をご利用いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、ご高承のとおり、最近のインターネットバンキングに係る預金等の不正な払戻しの手口は極めて高度化・巧妙化しており、お客様のパソコンをウィルスに感染させ、インターネットバンキングのIDや暗証番号等を不正に取得のうえ、インターネットバンキングに不正にログオンし、お客様の口座から預金を引き出す被害が全国の金融機関で発生しています。

このような不正に預金が引き出される被害を防止するため、ワンタイムパスワードで認証するタイミングを下記のとおり変更させていただきます。

認証タイミングの変更によりお客様にはご不便をおかけすることになりますが、お客様の大切なご預金をお守りするため、何卒、ご理解いただきますようお願いいたします。

記

1. ワンタイムパスワードとは

ワンタイムパスワードは、利用時に都度変更される1度限りのパスワードです。
ワンタイムパスワード生成機であるトークンの画面に表示されます。

2. 変更日

平成28年11月21日（月）

3. 対象者

当金庫の個人インターネットバンキングにてワンタイムパスワードをご利用のお客様

4. 変更内容

(1) ワンタイムパスワード認証タイミングの変更

現在、ログインの際にワンタイムパスワードを入力していただき、ご本人さまの確認としておりますが、セキュリティ強化のため、ログイン時に加え、振込等の取引時にもワンタイムパスワードで認証するよう変更させていただきます。

<ワンタイムパスワード認証が新たに必要となる主な取引>
振込、振込予約取消、Pay-easyによる払込等
*資金移動用パスワードの認証は不要になります。

(2) 一部取引の認証不要化

上記認証タイミング変更とあわせ、お客さま取引における利便性の向上を目的として、一部取引においてパスワード認証が不要となるよう変更させていただきます。

<パスワード認証が不要となる主な取引>
定期預入／入金、Eメール設定等

5. 留意点

これまでソフトウェアトークンをご利用のお客様がモバイルバンキング（携帯電話）でログインする場合は、IDとログインパスワードでログインすることが可能でしたが、セキュリティ強化のためログインできなくなります。

以上